

2019年5月8日
株式会社 極 洋
極洋水産 株式会社

輸出拡大に向けて、EU HACCP 取得予定
マグロ加工の新工場建設
2020年4月稼働予定

(株)極洋(代表取締役社長 井上誠)のグループ会社である極洋水産(株)(代表取締役社長 青木宏行)は、同社大井川工場(静岡県焼津市)の敷地内にマグロ加工の新工場を建設いたします。

(株)極洋では、中期経営計画「Change Kyokuyo 2021」の基本方針において、海外事業の拡大を戦略の1つとしています。

極洋水産(株)大井川工場では、超低温冷蔵庫に併設された加工場で、従来、主に国内向けの冷凍マグロのロインやブロック製品、サク製品などを生産しておりますが、マグロ加工品は、寿司などの和食人気を背景に海外からの引き合いが高まっており、輸出の拡大が見込まれているため、新工場ではEUへの輸出も可能な「EU HACCP」の取得を予定し、海外販売の拡大施策を推進してまいります。

< 新工場の概要 >

名 称	極洋水産(株) 大井川新工場 (仮称)
所 在 地	静岡県焼津市飯淵 1441-1
面 積	建築面積 1,086.44 m ² 、延床面積 2,044.19 m ²
構 造	鉄骨造り 2階建て
投 資 額	約 8 億円
生 産 品 目	マグロのロイン、ブロック、サク製品
着 工	2019年5月
建屋竣工	2019年12月予定
稼 働	2020年4月予定

以上